

平成31年4月15日

2019年度 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 企画展

「2019年4/21～6/2」まで「詩魂の画家 -水村喜一郎展-」「風景の径(みち) -手塚清展-」を同時開催します。

～ 静寂と時間を表現した風景画 ～

「詩魂の画家 -水村喜一郎展-」

重厚な絵肌には、望郷の思いと華やかさが混在しています。

■詳細情報

(1) 日時

平成31年4月21日(日)～令和元年6月2日(日)
午前9時～午後5時

(2) 休館日

4月22日(月)、
5月7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

(3) 場所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第1展示室

(4) 内容

東京都墨田区出身の画家・水村喜一郎は、9歳の時、高圧電線に触れ、両腕を肩から失うも、口に絵筆をとり、油彩画の創作活動に打ち込んできました。

水村喜一郎の作品は、工場や下町の風景の中に静寂と過ぎてゆく時間が表現され、丁寧な筆致で重厚な画面を生み出しています。特に夕映えに浮かぶ印象的な背景の金色の光には、望郷の思いと華やかさが混在しています。

本展では、油彩画をはじめ、デッサンや竹紙絵などを含む65点を展示し、水村喜一郎の世界を余すところなくお伝えします。

(5) 入館料

一般 500 (400) 円 小中学生 250 円 (200 円)
() 内 30 名以上団体料金



《酔っぱらい(ラストロにて)》



《暮色・夕暮れに沿って(海野宿)》



《白い塔の見える風景(神戸)》

「風景の徑 ^{みち} -手塚清展-

■詳細情報

(1) 日 時

平成31年4月21日(日)～令和元年6月2日(日)
午前9時～午後5時

(2) 休館日

4月22日(月)、
5月7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

(3) 場 所

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第2展示室

(4) 内 容

上田市神畑出身の手塚清は、高校美術科の教師をしながら、作品づくりにおいては様々なジャンルに挑戦していました。油彩画・水彩画・パステル、木版画、陶芸、シルクスクリーン、エッチングなど多岐にわたっています。その中には、重厚且つ静謐な作品が多く、形の定まらない雲・風・水のようなものから立ち上がる躍動、エネルギー、内包する本質・普遍性・無常等を心眼で捉え、感性的形象を表出しています。

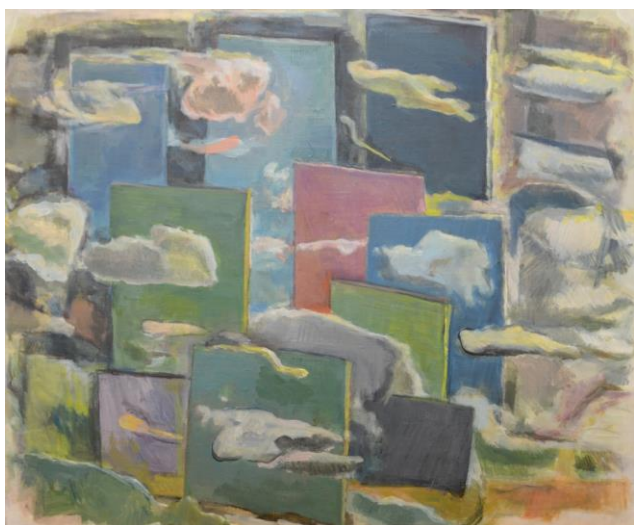
本展では、具象画、抽象画合わせて約50点を展示し、油彩画、水彩画、スケッチを中心に手塚清の創作活動をたどります。

(5) 入館料

一般 500 (400) 円 小中学生 250 円 (200 円)
() 内 30 名以上団体料金



《無題》



《無題》



《溪流》

その他のイベント・お知らせ情報

オープニングテープカット・ギャラリートークのご案内

「詩魂の画家 -水村喜一郎展-」、「風景の径 -手塚清展-」(4月21日(日)~6月2日(月))の開催にあたり、下記によりオープニングテープカット、ギャラリートークを行います。

オープニングテープカット

- 日 時 4月21日(日) 10:00~
- 場 所 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ホワイエ
- 内 容 水村喜一郎氏をはじめとする展覧会関係者によりテープカットを行います。

ギャラリートーク

- 日 時 5月11日(土) 13:30~
- 場 所 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第1展示室
- 内 容 水村喜一郎氏によるギャラリートークを行います。

■問い合わせ先

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 担当:学芸員 白鳥 純司

TEL 0267-26-2070 Eメール kogen@city.komoro.nagano.jp